

# 取扱説明書

## 4.3インチ液晶 ポータブルテレビラジオ



- ・この度は本製品をお買上頂き、誠に有難うございます。
- ・本製品を使用する前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご理解の上ご使用ください。
- ・本書内に記載の画像・イラストなどは実物と多少異なる場合がございます。

# 目次

目次	.....	2
安全上の注意	.....	3
内蔵充電池について	.....	5
同梱品一覧	.....	6
各部名称	.....	7
主なボタン操作	.....	8
電源の準備 <AC アダプター／乾電池>	.....	9
イヤホンとの接続・アンテナの準備	.....	11
受信する前に	.....	12
ラジオ／テレビを視聴する	.....	13
付加機能を使う <防犯ブザー／LED ライト／手巻き充電>	.....	16
動作時間の目安	.....	18
故障かな？と思ったら	.....	19
製品仕様	.....	21
保証規定		

# 安全上のご注意 <必ずお読みください>

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。

本書はいつでも読める場所に保管してください。

<表示について>

当「安全上のご注意」は製品を安全に正しくお使いいただき、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取扱い方法を表示しています。よくご理解の上ご使用ください。

**!  
警告** この表示を無視して誤った使い方をすると、死亡や大けがを負う可能性が想定される内容を示しています

**!  
注意** この表示を無視して誤った使い方をすると、人的障害を負う可能性および物的損害の発生などが想定される内容を示しています

表示の例



注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです



禁止の行為であることを告げるものです



行為を強制したり指示する内容を告げるものです

**!  
警告**



プラグを  
抜く

万一、本体から発煙や異臭が発生した場合、すぐに電源を切り、アダプターをコンセントから抜き、使用を中止すること。火災や感電の原因となる場合があります。



プラグを  
抜く

USB 電源ケーブルが損傷したり、アダプターが異常に発熱した場合、すぐに電源を切り、アダプターをコンセントから抜き、使用を中止すること。火災や感電の原因となる場合があります。



禁止

内部に水や異物が入った場合、すぐに電源を切り、アダプターをコンセントから抜き、使用を中止すること。火災や感電の原因となる場合があります。



禁止

雷が鳴り出したら本品およびアダプターに触れないこと。誘導落雷により感電する場合があります。



分解禁止

修理・改造・分解はしないこと。火災や感電・故障の原因となる場合があります。

# 安全上のご注意 <必ずお読みください>

## 警告



禁止

振動の多い場所、不安定な場所では使用しないでください。故障の原因となる場合があります。



指示

落としたり強いショックを与えないこと。故障の原因となる場合があります。



指示

航空機内で使用する時は、航空会社の指示に従うこと。航空法で、離着陸時に本機を使用することは禁止されています。指示に従わず使用すると、各装置に影響を与え事故につながる恐れがあります。



禁止

歩行中や運転中に使用しないこと。交通事故の原因となる場合があります。



水濡れ  
禁止

本品は防水防滴仕様ではありませんので、水にぬらさないこと。火災や感電・故障の原因となる場合があります。



禁止

高温多湿の場所や自動車内・暖房機器の側などに放置しないこと。火災や故障・破損や部品劣化などの原因となる場合があります。



禁止

音量を上げすぎないこと。耳を刺激するような大きな音量で聞くと聴力に悪影響を与えることがあります。



禁止

液晶部が破損し、液体が漏れた場合、液体を吸い込んだり飲み込んだりしないこと。中毒を起こす恐れがあります。万一、口や目に入ってしまった場合、速やかに医師の診療を受けてください。手や服に付着した場合はアルコールなどで拭き取り水洗いしてください。



指示

本品は家庭用製品です。業務用途等として長時間連続で使用された場合、保証対象外となります。



プラグを  
抜く

USB 電源ケーブルやアダプターは時々プラグを外し、汚れていないか確認すること。ゴミやホコリが付着した場合は掃除してください。火災や故障の原因となる場合があります。



禁止

USB 電源ケーブルやアダプターは  
\* 傷をつけないこと  
\* 延長などの加工をしないこと  
\* 加熱しないこと  
\* 引っ張らないこと  
\* 上に重い物を乗せないこと  
\* 無理に曲げないこと  
\* 無理に捻らないこと

# 安全上のご注意 <必ずお読みください>

## !**注意**



禁止

USB 電源ケーブルやアダプターの抜き差しはコードを引っ張って行わないこと。コードを引っ張ると内部が断線したり傷つく恐れがあります。感電の原因になることもありますので、必ずプラグ部を持って抜き差ししてください。



指示

USB 電源ケーブルやアダプターは付属の物を使用すること。規定以外のものを使用すると火災や故障の原因となる場合があります。また付属のもの以外を使用して製品が故障した場合、保証対象外となります。



プラグを  
抜く

長時間ご使用にならない場合、安全のためアダプターをコンセントから外すこと。万一故障した場合火災などの原因となる場合があります。



禁止

付属のアダプターを本機以外の機器などで使用しないこと。本機との接続以外の他用途で使用した場合、アダプターや他機器の故障などの原因となる場合があります。

## 内蔵充電池について

本機にはリチウムイオン充電池 (Li-po) が内蔵されております。

リチウムイオン電池の特性をよくご理解の上、正しくご使用ください。

- 内蔵電池は消耗品のため、保証対象外となります。予めご了承ください。
  - 充電は適正な周囲温度 (5 ~ 35°C) の場所で行ってください。
  - 次のような場所では充電しないでください。
    - ・湿気、ほこり、振動の多い場所
    - ・一般的な電話機やテレビなどの近く
  - 内蔵電池の使用時間は、使用環境や内蔵電池の劣化度により異なります。
  - 本機を保管する場合、内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となるため、下記のような状態で保管しないでください。
    - ・フル充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管
    - ・電池残量なしの状態での保管

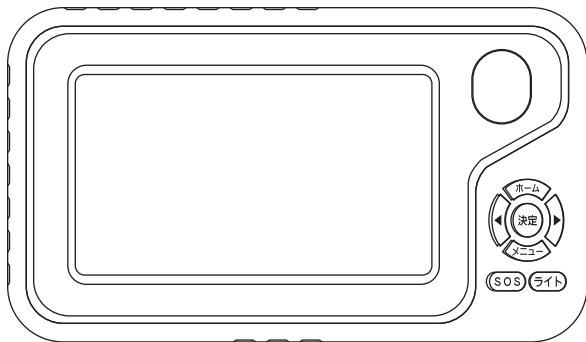
※保管に適した電池残量の目安：40 ~ 50%程度
  - 内蔵充電池の使用条件により、寿命が近づくにつれて電池が膨れる場合があります。十分に充電しても使用時間が極端に短くなった時や、電池が膨らんでいるときなどは、電池の交換時期です。内蔵電池の交換につきましてはカスタマーサポートセンターまでお問合せください。
- ※電池寿命の目安：充放電回数：約 500 回程度

## !**注意**

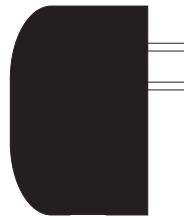
お客様ご自身による製品の開封や電池交換を行った場合、いかなる場合でも保証対象外となりますのでご注意ください。

# 同梱品一覧

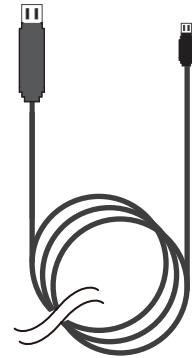
本機ご使用前に、以下の内容物が揃っていることをご確認ください。



■本体



■USB/AC アダプター



■USB 電源ケーブル



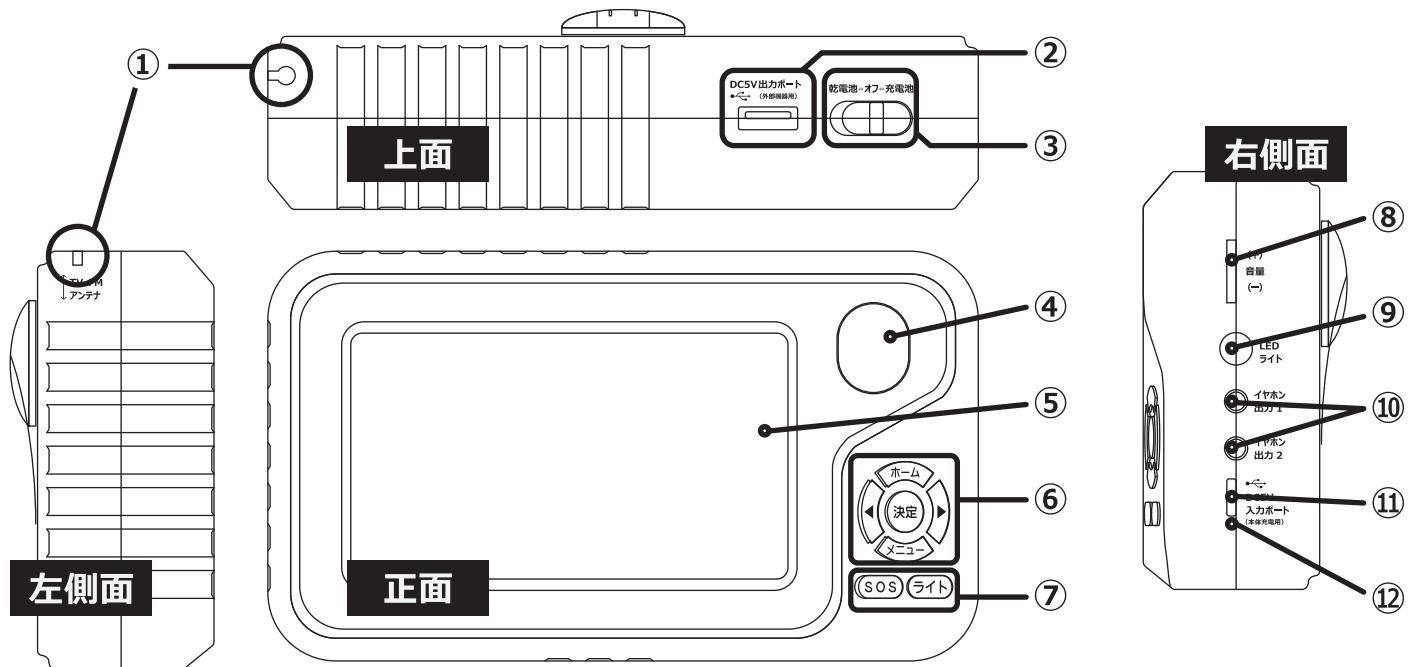
■取扱説明書  
(本書)

製品保証書  
XXX XXX XXX  
XXX XXX XXX

■製品保証書

※実物とは多少異なる場合があります。

# 各部名称



①TV/FM 受信アンテナ

②DC5V 出力ポート

③電源切換スイッチ

④状態表示窓

⑤テレビ視聴画面

⑥テレビ／ラジオ操作ボタン

⑦付加機能ボタン

⑧音量調整ダイヤル

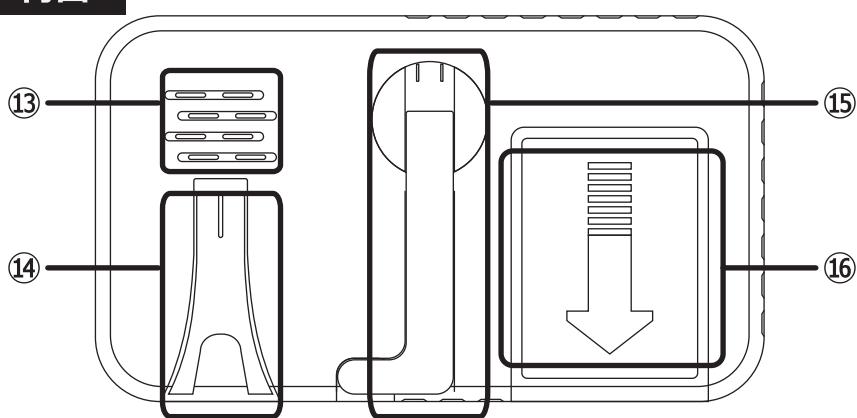
⑨LED ライト

⑩イヤホン出力端子  
(1) / (2)

⑪本体電源入力ポート

⑫充電ランプ<sup>°</sup>

## 背面



⑬スピーカー

⑭縦置きスタンド

⑮手巻き充電用  
回転レバー

⑯乾電池ケース  
カバー

# 主なボタン操作

以下説明文にある＜長押し＞＜短押し＞と表現される操作は、以下の通りです。

＜長押し＞：ボタンを約2～3秒押し続けます

＜短押し＞：ボタンを約1秒未満、短く押します

## テレビ／ラジオ操作ボタン

### ①モード共通操作

ホーム

＜長押し＞：モード切換（TV／FM／AM）

メニュー

＜長押し＞：受信可能番組をオートサーチ／登録



\*チャンネル／周波数の切換え \*カーソルの移動



### ②ラジオ視聴モード操作

決定

＜短押し＞：手動選局方法の切換え

受信周波数変更 ⇔ 登録チャンネル選局

### ③テレビ視聴モード操作

決定

＜長押し＞：画面のオン／オフ

メニュー

＜短押し＞：各設定項目の表示／非表示

## 付加機能ボタン

SOS

ライト

SOS

＜長押し＞：緊急用ブザーのオン／オフ

ライト

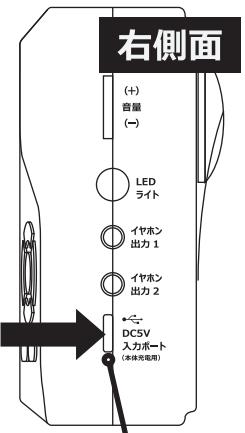
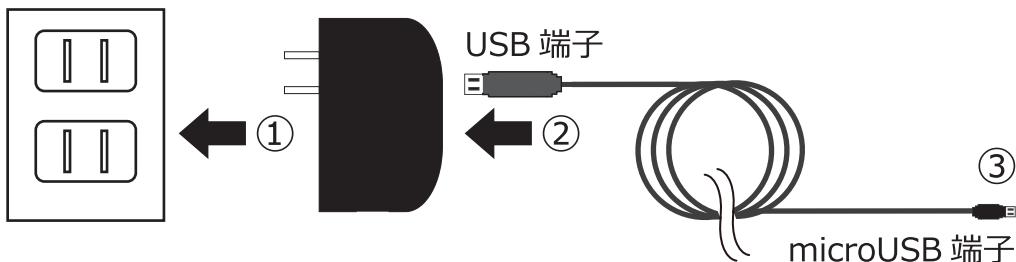
＜短押し＞：① LED ライトのオン／オフ

② 一部の外部機器への充電をスタート（※）

（※）一部の外部機器（スマートフォンなど）を本機を利用して充電される場合、外部機器側の仕様によっては、本機と接続しただけではすぐに充電が始まらない場合があります。この場合、本機と外部機器を正しく接続の上、【ライト】ボタンを＜短押し＞押してください。

# 電源の準備 <ACアダプター／乾電池>

## ACアダプターの接続



充電ランプ

※ACアダプターとUSB電源ケーブルと本体を正しく接続すると、内蔵充電池への充電が始まります。

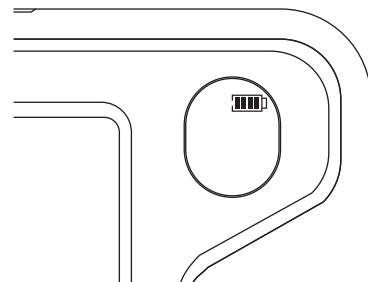
本体正面の状態表示窓にバッテリーマークが表示され、

本体右側面の充電ランプが赤く点灯します。

(AC充電中：ランプ点滅 → 充電完了：ランプ点灯)

※付属のUSB電源ケーブルを使用して、パソコン等から充電することも可能です。

※付属のACアダプターを使用して本機を充電される場合、フル充電までの所要時間は約3時間程度です。(※設置環境や気温などにより変化する場合があります)



## 警告

- ・本体にACアダプターを接続してAM放送を受信した場合、お客様のご使用環境によりノイズがでる場合があります。予めご了承ください。
- ・ACアダプターは家庭用100Vのコンセントに接続すること。
- ・濡れた手でACアダプターの抜き差しをしないこと。(感電の原因となる場合があります)
- ・付属のACアダプターを使用すること。(火災や故障の原因となる場合があります)
- ・付属のACアダプターを他の機器で使用しないこと。(故障の原因となる場合があります)

※ACアダプター通電中はアダプターの表面温度が高くなる場合があります。

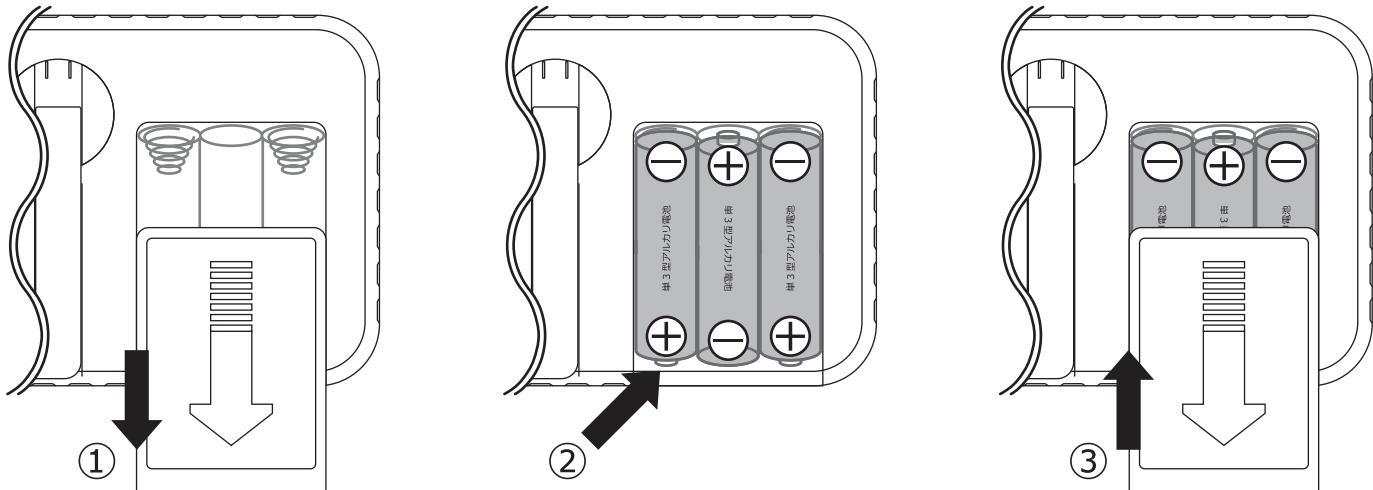
持ち運ぶときは電源プラグを抜き、温度が下がってから行ってください。

# 電源の準備 <ACアダプター／乾電池>

## 乾電池の取付け

\* 使用電池：単3型アルカリ乾電池（LR6）×3本

※乾電池は付属しておりません。乾電池をご利用の場合、別途市販品などをご用意ください。



①本体背面の乾電池ケースのフタを手前に引いて開きます。

②「+/-」の方向を確認して、正しくセットします。

③乾電池ケースのフタを閉じます。

### !**警告**

- ・本機背面に単3型アルカリ乾電池×3本の「+/-」を確認して正しく入れてください。
- ・必ず同じメーカーの乾電池をご使用ください。異なるメーカーの電池や電池残量が異なる電池を混ぜてご使用された場合の動作保証は致しかねます。
- ・長時間使わない場合は、電池を取り出してください。
- ・本体から乾電池に充電することはできません。
- ・乾電池の残量がなく使用できなくなった場合は、液漏れ防止の為、本体から乾電池を取り出してください。

# イヤホンとの接続・アンテナの準備

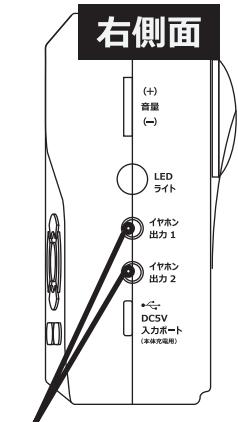
## ■イヤホンとの接続

市販されているイヤホンなど（Φ3.5mmステレオピン端子のもの）を本機のイヤホン出力端子（1）または（2）に接続※すると、本機スピーカーから音が消え、イヤホンなどからの音声視聴に切り換ります。  
※イヤホン出力端子（1）（2）の同時接続も可能です。

### 《ご注意》

\* 接続する時は一度音量を下げ、本機の電源をオフにしてください。

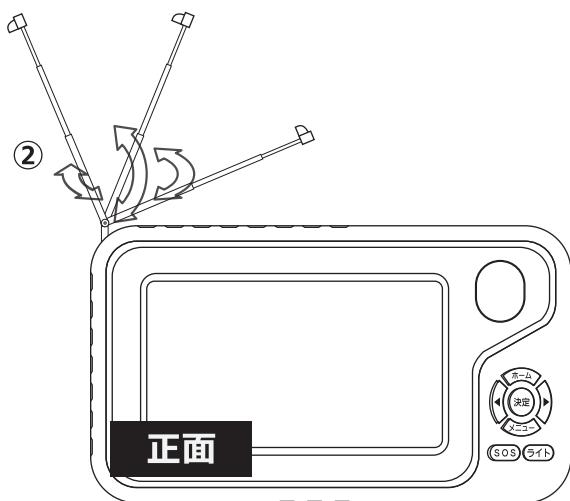
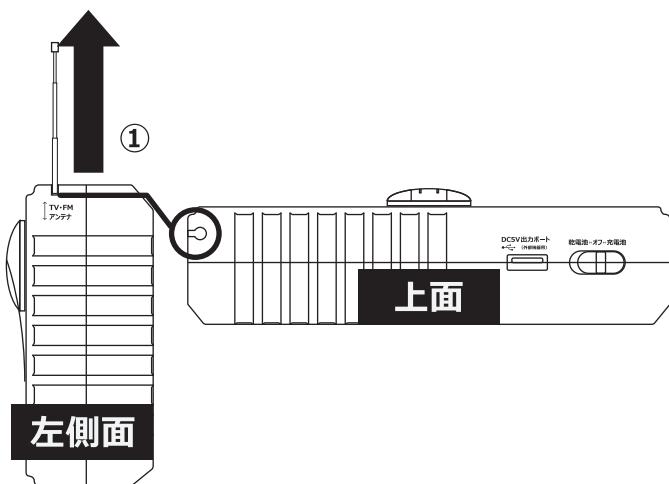
\* 電源を入れ、再生が始まってから、  
音量を調整してください。



イヤホン出力端子（1）（2）  
(Φ3.5mm ステレオミニジャック)

## ■アンテナの準備

テレビ放送およびFMラジオ放送を視聴する場合、本体上面にある伸縮アンテナを引き伸ばして、電波を受信できるように準備します。



①アンテナの先端を爪先などで引き出し、止まるまで伸ばします。

②受信しやすい方向にアンテナの向きを調整します。

### 《ご注意》

\* この伸縮アンテナはテレビ受信またはFMラジオ受信用アンテナです。

AMラジオを視聴する場合、このアンテナは本体に収納してください。  
(AMラジオ受信用アンテナは別途本体に内蔵されております)

\* 伸縮アンテナを収納する際は、根元の方から少しずつ押し込むように  
縮めてください。

(無理な力を加えるとアンテナが変形や破損する恐れがあります)

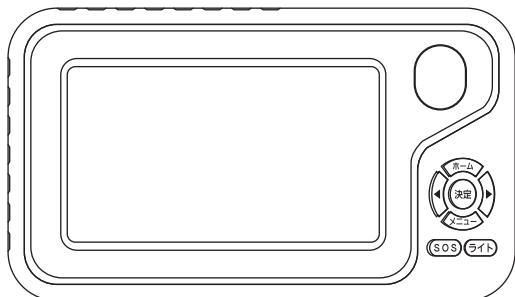
# 受信する前に

本機では地上デジタル放送（※ワンセグ放送のみ）／AM ラジオ／FM ラジオの各番組の受信およびご視聴が可能です。ただし以下条件や使用環境などによりご視聴ができない場合があります。予めご了承の上、正しくご使用ください。

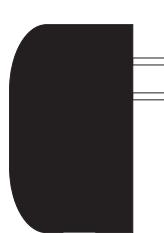
- ・一部地域や受信環境／使用状況によっては受信できない場合があります。
- ・放送エリア内でも、地形や構造物といった周辺環境、設置場所の電波状況によっては受信できない場合があります。
- ・車内などで各放送を受信する場合、一部地域や地形、構造物などにより電波が遮られ受信できない場合があります。また運転中の本機使用は、事故などの原因となる場合がありますので絶対に行わないでください。
- ・電波状況が悪くなると映像が止まる・映らない・音声が途切れる・音が出ないなどの症状が出る場合があります。
- ・地上デジタル放送（ワンセグ放送）は携帯端末用の放送サービスの為、フルセグ放送と比較した場合、画質が粗く感じられたり映像の動きが滑らかでない場合があります。
- ・他の携帯端末で各番組が視聴できる場所でも、本機では受信できない場合があります。
- ・本機は日本国内でご使用いただけます。その他の国や地域ではご使用いただけません。
- ・乾電池をご使用の場合、電池容量が少なくなると受信ができなくなる場合があります。その際は乾電池を新品の物と交換してください。

# ラジオ／テレビを視聴する

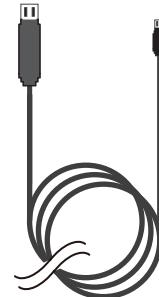
## ■ご用意いただくもの



■本体



■USB/AC アダプター

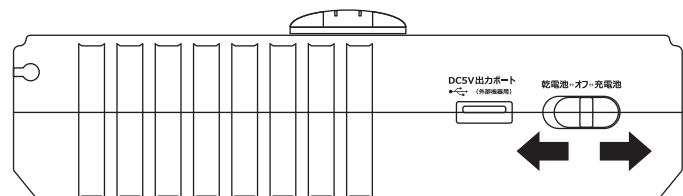


■USB 電源ケーブル

## 基本操作

### ①電源を入れる（切る）

本体上面の電源切換スイッチを  
「充電池」または「乾電池」にスライド  
させて本体を起動させます。電源を切る  
場合は電源切換スイッチを「オフ」にスライドします。



※DC 電源（AC アダプター）を接続している場合、「充電池」  
「乾電池」のどちらのスイッチでも本体の起動が可能です。  
※DC 電源（AC アダプター）を接続していない場合、各電源に  
合わせて電源スイッチを切換えてください。

### ②視聴するモードを切換える

本体が起動すると状態表示窓に現在のモードが表示されます。  
操作ボタンの【ホーム】ボタンを＜長押し＞して視聴するモ  
ードに切換えます。

### ③視聴可能なチャンネルを登録する

視聴するモードに変更後、操作ボタンの【メニュー】ボタン  
を＜長押し＞します。受信可能な各放送チャンネルのオート  
サーチが始まり受信できた各放送チャンネルを本機に登録し  
ていきます。

### ④音量を調節する

本体側面の音量調整ダイヤルを回してお好みの音量に調節します。



# ラジオ／テレビを視聴する

## モード別の操作

## ラジオ視聴モード操作

ラジオ視聴モード（FM/AM）時に操作ボタンの【決定】を＜短押し＞するとチャンネルの選局方法が切り換ります。※「周波数選局」⇒「登録チャンネル選局」選局する方法を決定後、操作ボタンの【◀】【▶】で選局します。

「周波数選局」…



＜短押し＞：周波数の数値を細かく移動

※FM モードでは 0.1MHZ 単位で移動／AM モードでは 9KHZ 単位で移動

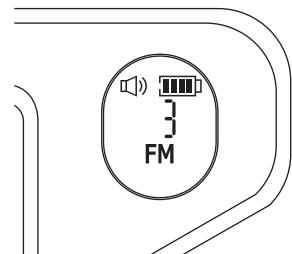


「登録チャンネル選局」…



＜短押し＞：登録したチャンネルごとに選局

※オートサーチでチャンネル登録をしてから選局ができます



※【◀】【▶】を＜長押し＞すると現在の周波数から次の（前の）受信可能局に移動します。  
＜長押し＞後の選局方法は「周波数選局」に切換ります。

## モード別の操作

## テレビ視聴モード操作

①テレビ視聴モード時に操作ボタンの【決定】を＜長押し＞すると画面のオン（オフ）切換えができます。電池残量が少ない時に画面をオフにすることで視聴時間を長くすることができます。

②【メニュー】を＜短押し＞すると設定項目を表示（非表示）します。

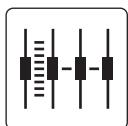
設定項目を表示後、【◀】【▶】【決定】で設定したい項目を移動／実行します。

※設定項目を表示後に無操作の場合、数秒で消えます。

※設定項目をすぐに消したい場合は再度【メニュー】を押します。

# ラジオ／テレビを視聴する

## テレビモード設定項目



### 【一般設定】

- ・スクリーン：画面表示サイズの変更（フル ⇄ ZoomOut ⇄ ノーマル ⇄）
- ・状態表示：時間や電波受信状態の表示（オフ ⇄ オン ⇄）
- ・初期化：（●）ボタンを押すと設定が初期化されオートサーチが始まります



### 【チャンネル検索】

- ・オートサーチを行なう際の地域エリアを選択します  
(※初期値では全地域検索に設定されています)



### 【チャンネルリスト】

- ・オートサーチで登録された放送局のリストを表示します



### 【番組表】

- ・視聴中の番組の EPG 番組ガイドを表示します



### 【字幕放送】

- ・字幕放送の表示を設定します（オフ ⇄ オン ⇄）



### 【音声多重切換】

- ・音声多重放送の番組を視聴する際の音声を設定します  
(主音声 / 副音声 / 主+副音声)

# 付加機能を使う <防犯ブザー／LED ライト／手巻き充電>

## ■緊急用ブザー／■LED ライト

### ①電源を入れる

本体上面の電源切換スイッチを「充電池」または「乾電池」にスライドさせて本体を起動させます。

### ②用途に対応する付加機能ボタンを下記の通りに押します。

#### ■緊急用ブザー : SOS <長押し>

※一度<長押し>すると警報音が鳴り、本体側面にある LED ライトが点滅します。  
再度<長押し>すると警報音／点滅の動作が止まります。

#### ■LED ライト : ライト <短押し>

※一度<短押し>すると本体側面にある LED ライトが点灯します。  
再度<短押し>すると本体側面にある LED ライトが消灯します。

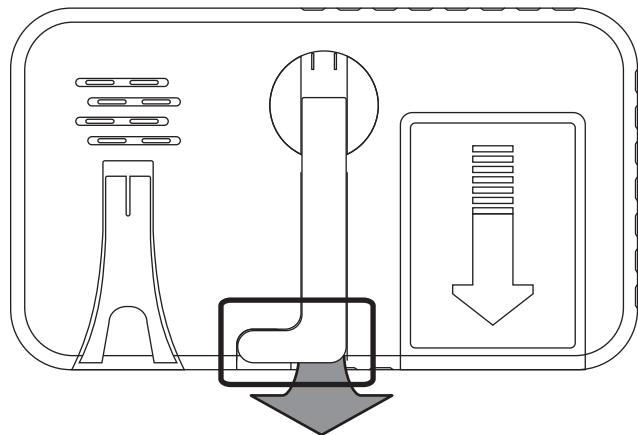
(ご注意) \*付加機能利用時の電源切換スイッチと動作について ...

※DC 電源（AC アダプター）を接続している場合、電源切換スイッチは「充電池」「オフ」「乾電池」のどの状態でも付加機能の利用が可能です。

※DC 電源（AC アダプター）を接続していない場合、各電源（充電池／乾電池）に合わせ、スイッチを切換えてください。オフ状態では付加機能は利用できません。

# 付加機能を使う <防犯ブザー／LED ライト／手巻き充電>

## ■手巻き充電

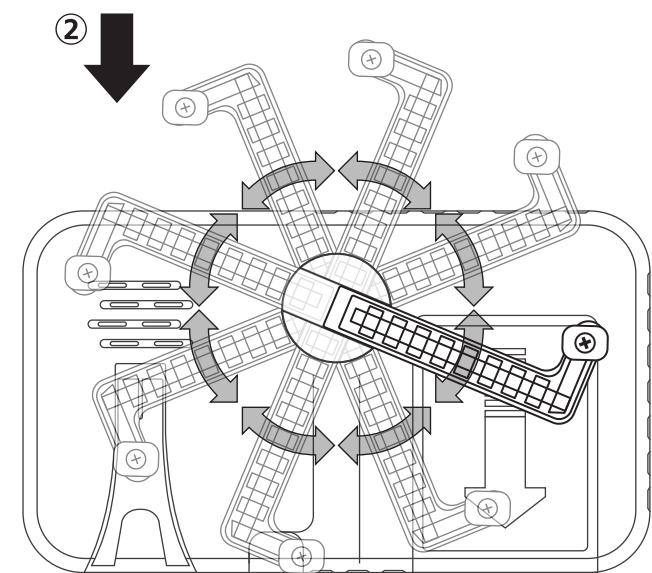
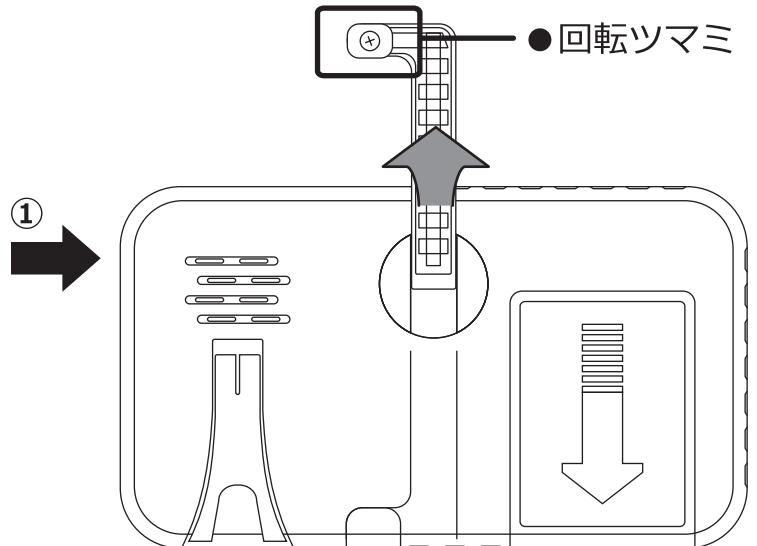


①本体背面にある手回し充電用レバーを手前に引っ張り上げて、回転ツマミをしっかり持ちます。

②本体をしっかりと固定しながら、右図のように充電用レバーを回転させます。回転中は本体側面にある充電ランプが赤く点灯し、充電中であることが確認できます。

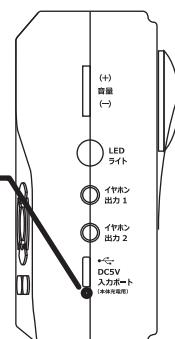
### 手巻きのポイント

- ★1分間に約120回転（1秒に2回転）以上の速度でレバーを回転させないと発電量が足りずにうまく充電ができません。またレバーの回転速度を同じスピードに保つと効率よく充電されます。
- ★左右どちらに回転しても充電できます。
- ★利き手でツマミを／反対の手で本体をしっかりとささえるとスムーズにレバーを回転しやすくなります。



### ●充電ランプ

充電中は充電ランプが赤く点灯します。



# 動作時間の目安

充電池（フル充電時）／乾電池／手巻き充電でのおおよその使用時間の目安です。

■テレビ視聴	スピーカー	イヤホン
充電池	約 6 時間	約 9 時間
乾電池	約 4 時間	約 6 時間
手巻き充電	約 15 分	約 17 分

■ラジオ視聴	スピーカー	イヤホン
充電池	約 26 時間	約 55 時間
乾電池	約 22 時間	約 48 時間
手巻き充電	約 55 分	約 75 分

\*手巻き充電：1 分間に約 120 回転のスピードで 10 分間充電した場合の目安

\*スピーカー音量：中（ダイヤルの真ん中あたり）での目安

\*イヤホン音量：最大（ダイヤルの+上限）での目安

※上記数値はおおよその目安です。設置環境などにより変化する場合があります

# 故障かな？と思ったら

故障かな？と思った時は、下記の項目をもう一度チェックしてください。  
また、電源（アダプターや乾電池）を外して、電源切換スイッチをオフにして、本体を再起動してみてください。それでも正常に作動しない場合、お買い上げいただきました販売店またはカスタマーサポートセンターまでご連絡ください。  
(各項目の詳細については、本書内の該当項目をよくお読みください)

こんな時は ...	考えられる原因・確認事項など
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"><li>* アダプター ⇔ ケーブル ⇔ 本体の接続は正しくされていますか? → 各端子を正しく接続してください</li><li>* 充電池の残量は残っていますか? → アダプターと繋ぎ充電してみてください</li><li>* 乾電池の残量は残っていますか? → 新品の電池と交換してみてください</li></ul>
各放送の受信 / 視聴できない	<ul style="list-style-type: none"><li>* アンテナは正しく使用していますか? → モードに合わせて正しくご使用ください</li><li>* 周囲に電波を遮るものはありませんか?</li><li>* 受信可能な放送エリア内で使用していますか? → P12 「受信する前に」 参照</li></ul>
テレビが映らない / 画面が映らないなど	<ul style="list-style-type: none"><li>* テレビ視聴モードになっていますか? → モードを合わせて正しくご使用ください (ラジオモードでは液晶画面は映りません)</li><li>* 画面オフ設定になっていますか? → 【決定】を〈長押し〉してみてください</li><li>* 受信レベルは足りていますか? → 一般設定 → 状態表示をオンにして受信状態をご確認ください</li></ul>
音声が出ない / 音声が途切れるなど	<ul style="list-style-type: none"><li>* 音量が最小になっていますか? → 音量調整ダイヤルをご確認ください</li><li>* イヤホン使用の場合、正しく本機と接続していますか? → P11 「イヤホンとの接続」 参照</li><li>* 電池残量が少なくなっていますか?</li></ul>

# 故障かな？と思ったら

こんな時は ...	考えられる原因・確認事項など
テレビ視聴中に表示される時刻がズレる ... など	* デジタル放送特有の現象で故障ではありません。 デジタルデータを受信してから映像化処理を行ない画面に表示されるため、表示されるまでに数秒のタイムラグが生じます。
緊急ブザーが鳴らない LED ライトが点灯しない ... など	* 電源切換スイッチがオフになっていませんか？ →アダプターを使用していない場合、オフでは付加機能は使用できません。 * 電池残量が少なくなっていますか？
手巻きで充電ができない	* 手巻きの回転スピードが遅すぎではありませんか？ →P17 「付加機能を使う」 参照 * 内蔵充電池が消耗していませんか？ →P5 「内蔵充電池について」 参照
外部機器へ充電ができない (スマホなど)	* 本機上面の外部機器電源出力ポートと外部機器を正しく接続していますか？ * 充電ケーブルが断線などしていませんか？ * 内蔵充電池が消耗していませんか？ * 一部の外部機器（スマートフォンなど）を充電される場合、外部機器側の仕様によっては、本機と接続しただけではすぐに充電が始まらない場合があります。この場合は本機と外部機器を正しく接続した後、【ライト】ボタンを押してください。

## 製品仕様

品名	4.3 型ポータブルテレビラジオ
本体サイズ	W156×H90×D45.5mm／約 290g
アンテナ長	170mm
液晶	4.3 インチ TFT 液晶／480*272
電源	DC5V 1.2A
電池駆動	単3型アルカリ乾電池 (LR6) ×3本 (別売)
内蔵充電池	Li-po 3.7V 2000mAh
受信チャンネル	TV : UHF470 ~ 770MHz (物理チャンネル 13 ~ 62ch)
	FM : 76.0 ~ 108MHz (0.1MHz ステップ)
	AM : 522KHz ~ 1701KHz (9KHz ステップ)
入出力端子	電源入力端子 (microUSB) , 電源出力端子 (USB-A)
	イヤホン出力端子 ×2 (Φ3.5mm)
スピーカー	1.25W (8Ω)
付属品 : USB-AC アダプター , USB 電源ケーブル , 取扱説明書 , 製品保証書	

※仕様は製品の改善・品質向上などのため予告なく変更される場合があります。

※液晶パネルは方向性があります。見やすい角度でご視聴ください。

※付属の AC アダプターを使用して内蔵充電池をフル充電する場合の所要時間は約 3 時間です。

# 保証規定

この製品には保証書が付いています。

保証書は販売店が所定事項（店名、お買い上げ年月日など）を記入の上、お渡しいたしますので、保証内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

保証対象は製品本体のみとなります。（付属品類は保証の対象外です）

保証期間はお買い上げの日から1年間です。

保証期間中は保証規定に基づき無料で修理いたします。

ただし、次のような場合は保証期間中でも有償での修理対応となります。

- 1) 保証書の提示が無い場合。
- 2) 保証書にお買い上げ日、お客様名の記入、販売店の押印が無い場合。
- 3) 誤った使用、不当な修理、改善、分解で生じた故障または損傷。
- 4) 使用時に起きた傷、色あせ、汚れ、または保管の不備で起きた損傷。
- 5) 一般家庭用以外（業務用、または異常な連続使用）での使用による損傷、故障。
- 6) お買い上げ後の落下、故意による破損、輸送等で生じた故障または損傷。
- 7) 火災、天災地変、塩害、異常電圧、指定外電圧での使用、などで生じた故障、損傷。
- 8) 新品と交換した場合は一回限りとなります。以降の修理などについては有償となります。
- 9) 液晶画面のドット抜けは液晶パネルの特性上、保証の対象外です。
- 10) 保証期間が過ぎているときはお買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご都合に合わせ有償修理いたします。
- 11) 弊社との未取引の販売店でお買い上げの場合、お買い上げ店での対応となる場合があります。また個人間での売買、譲渡のものに関しては保証いたしかねますので予めご了承ください。
- 12) 無償、有償に関わらず修理対応の場合、交換パーツ等が変わる場合があります。

## ■お問合せ先：

カスタマーサポートセンター

TEL:03-5670-0328

(平日 10:00～12:30／13:30～17:00)